

# The Report to SPK Owners

2013.12 (Vol.36)

**SPK**



第143期

## 中間期ご報告

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

**SPK株式会社**

## 目 次

SPKの企業文化	1
オーナーのみなさまへ	2
事業の報告	3
経営方針と見通し	4
四半期連結貸借対照表	5
四半期連結損益計算書	7
四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
主要経営指標の推移	9
株式の状況	12
株価の推移／当社グループの主要な事業所／役員	13
会社概要／株主メモ	14

## ■ SPKの企業文化

## ＜経営理念＞

誠実 (Sincerity) に生き  
 情熱 (Passion) を持って仕事をし  
 親切 (Kindness) な対応ができる  
 企業人の集団

■ オーナーのみなさまへ

SPKオーナーのみなさまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第143期中間期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業のご報告をさせていただきます。

当中間期の連結決算業績は、前年同期比で申し上げますと、売上高は2.3%の増収、営業利益は1.8%の減益、経常利益は1.6%の減益、四半期純利益は0.9%の増益となりました。

オーナーのみなさまへの配当につきましては、株主重視の方針にもとづき、中間配当は1円増配の28円とさせていただきます。

下期は国内外ともに経済環境が上向いていくと予想されますが、仕事の質を高め、マーケットを深く耕すという地道な営業活動を根気よく積み重ねて「持続する収益力」を強化してまいります。

なにとぞ、今後とも一層のご理解とご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

代表取締役社長 轟 富和



社長 轟 富和

## ■ 事業の報告

### 当第2四半期（中間期）の概況

当第2四半期（中間期）におけるわが国経済は、アベノミクスに伴う円高修正により輸出と生産が持ち直し、公共事業の増加や個人消費の上昇が景況感を押し上げ、回復基調となってきました。一方、海外においては、中国経済が投資を中心に減速傾向が続いていますが、米国経済が緩やかに回復してきており、好調なアジア内需もあり、総じて回復基調となり、当第2四半期（連結）の売上高は前年同期比2.3%の増収、利益面においては、営業利益が1.8%の減益と若干下回りました。

国内営業本部は、従来通り自動車の機能・消耗部品の販売に地道に取り組むと共に、環境に適した新規商材の開発・販売に努めてきました。その結果、売上高は前年同期比4.9%増収の92億62百万円となりました。

海外営業本部は、第1四半期の円安効果による受注回復の遅れが影響し、特に中南米、欧州地域の売上が低迷しました。その結果、売上高は前年同期比0.6%減収の57億39百万円となりました。

工機営業本部は、主要顧客である建機・産機メーカーの生産・販売額は国内向けについては回復してきていますが、輸出向けは横這いで推移しており、また、産機業界再編の影響もあり、全体として当社の部品納入額は減少しました。その結果、売上高は前年同期比1.3%減収の17億30百万円となりました。

### 当社グループ経営データ

#### ①当社グループの業績

（単位：百万円、%）

	当第2四半期	前第2四半期	対前年同期比
売上高	16,731	16,352	102.3
営業利益	598	609	98.2
経常利益	638	648	98.4
四半期純利益	405	401	100.9

#### ②当社グループの売上高データ

（単位：百万円、%）

	当第2四半期	前第2四半期	対前年同期比
国内営業本部	9,262	8,827	104.9
海外営業本部	5,739	5,771	99.4
工機営業本部	1,730	1,752	98.7
売上高	16,731	16,352	102.3

## ■ 経営方針と見通し

社会的貢献を維持するために「豊かに永続すること」、これがSPKの経営目的です。

<経営の基本方針>

- ① 企業の変革と経営の先進性を追求します。
- ② 全社員に成長するチャンスとステージを提供します。
- ③ 「持続する収益力」の維持・強化をめざします。
- ④ お得意先の満足と社会への貢献を追求します。
- ⑤ 株主、利益配分および情報開示を重視します。

配当については、上期の1円増配に続いて、下期も1円増配し、通期で2円増配の57円配当をし、16期連続の増配を実現していきたいと考えております。

### 通期の業績見通し

円安効果により海外営業本部の売上が7月より回復傾向になってきていること、および来年4月からの消費税引き上げを控えて、国内営業本部が下期も順調に推移するものと予想され、期首の業績予想を達成してまいります。

#### <当社グループの業績見通し>

（単位：百万円、%）

	通期見通し	前期実績	対前期比
売上高	34,000	32,981	103.1
営業利益	1,400	1,324	105.7
経常利益	1,450	1,409	102.9
当期純利益	900	861	104.5

## ■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前 期
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>15,291</b>	<b>15,087</b>
現金及び預金	4,132	3,772
受取手形及び売掛金	7,105	7,299
商品	3,087	2,938
繰延税金資産	116	113
関係会社短期貸付金	14	13
その他	864	981
貸倒引当金	△ 29	△ 31
<b>固定資産</b>	<b>1,563</b>	<b>1,583</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>897</b>	<b>903</b>
建物及び構築物	219	220
土地	614	614
その他	63	68
<b>無形固定資産</b>	<b>114</b>	<b>140</b>
ソフトウェア	2	3
その他	112	137
<b>投資その他の資産</b>	<b>551</b>	<b>539</b>
投資有価証券	310	291
繰延税金資産	96	113
その他	178	172
貸倒引当金	△ 33	△ 37
<b>資産合計</b>	<b>16,855</b>	<b>16,671</b>

科 目	当第2四半期	前 期
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,349</b>	<b>4,399</b>
支払手形及び買掛金	3,181	3,180
短期借入金	317	89
未払法人税等	235	315
賞与引当金	170	155
その他	443	659
<b>固定負債</b>	<b>574</b>	<b>629</b>
退職給付引当金	423	442
長期預り保証金	74	79
その他	76	107
<b>負債合計</b>	<b>4,923</b>	<b>5,029</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>11,787</b>	<b>11,528</b>
資本金	898	898
資本剰余金	961	961
利益剰余金	9,928	9,759
自己株式	△ 1	△ 91
その他の包括利益累計額	144	113
その他有価証券評価差額金	116	101
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	24	9
<b>純資産合計</b>	<b>11,931</b>	<b>11,641</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,855</b>	<b>16,671</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	16,731	16,352
売上原価	14,344	13,981
売上総利益	2,387	2,370
販売費及び一般管理費	1,788	1,760
営業利益	598	609
営業外収益	82	77
受取利息	1	1
受取配当金	2	2
仕入割引	51	50
その他	26	23
営業外費用	43	39
支払利息	1	2
売上割引	40	35
その他	1	1
経常利益	638	648
特別利益	19	0
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	19	—
特別損失	2	0
事務所移転費用	1	—
固定資産除売却損	0	0
税金等調整前四半期純利益	656	648
法人税、住民税及び事業税	244	245
法人税等調整額	6	1
少数株主損益調整前四半期純利益	405	401
四半期純利益	405	401

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

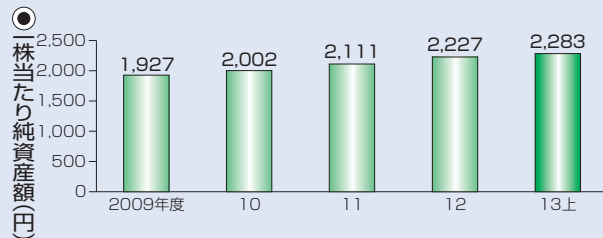
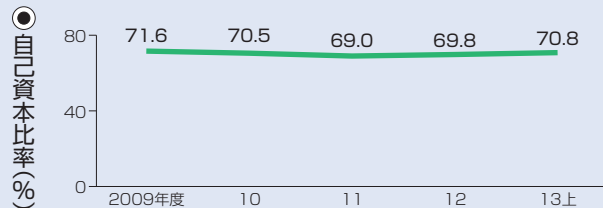
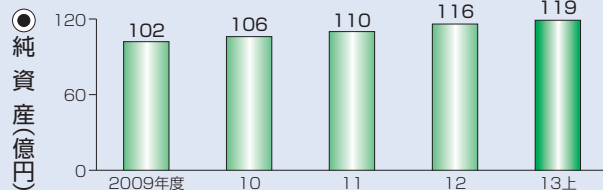
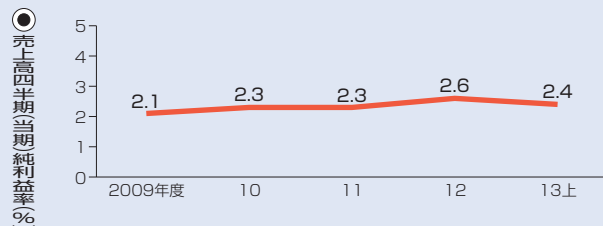
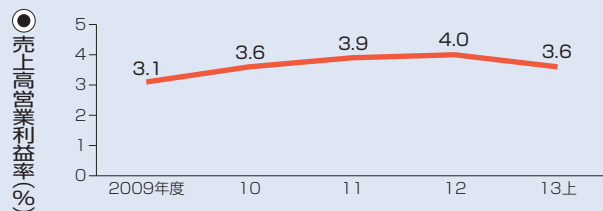
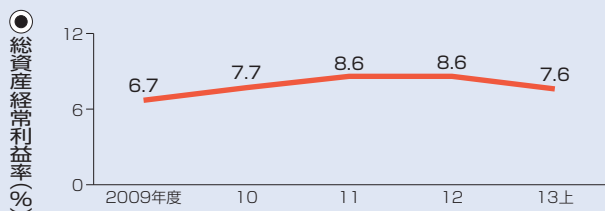
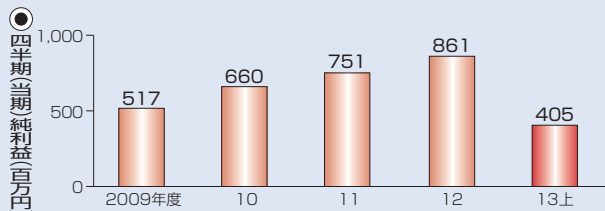
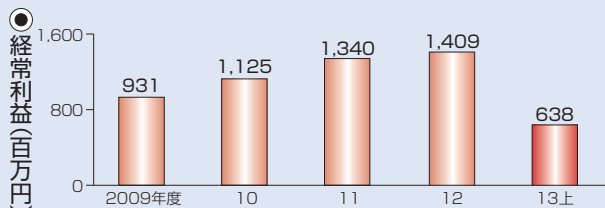
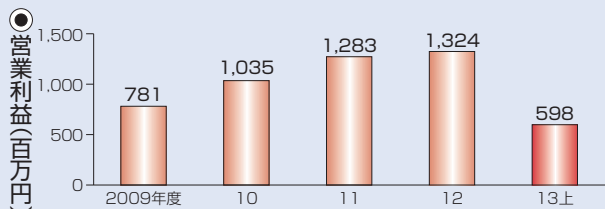
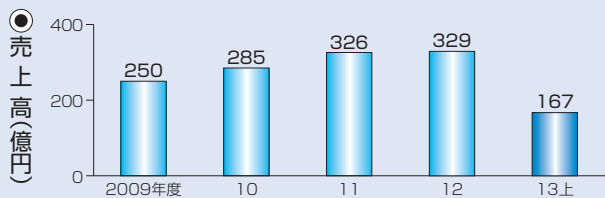
## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	656	648
減価償却費	51	50
長期前払費用償却	1	1
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	△ 8	△ 4
賞与引当金の増減額 (減少：△)	15	162
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	△ 18	△ 3
受取利息及び受取配当金	△ 3	△ 3
支払利息	1	2
投資有価証券売却益	△ 19	—
売上債権の増減額 (増加：△)	246	195
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△ 132	△ 208
仕入債務の増減額 (減少：△)	27	△ 79
その他	△ 150	△ 131
小 計	666	629
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△ 1	△ 2
法人税等の支払額	△ 324	△ 334
営業活動によるキャッシュ・フロー	344	296
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△ 560	△ 1,409
定期預金の払戻による収入	1,450	1,200
投資有価証券の売却による収入	23	—
有形固定資産の取得による支出	△ 19	△ 46
有形固定資産の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△ 5	—
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△ 8	△ 1
投資活動によるキャッシュ・フロー	881	△ 256
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (減少：△)	197	159
リース債務の返済による支出	△ 29	△ 26
配当金の支払額	△ 146	△ 141
自己株式の売買による収支	—	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	21	△ 8
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>3</b>	<b>0</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)</b>	<b>1,250</b>	<b>32</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>2,751</b>	<b>2,525</b>
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>4,001</b>	<b>2,557</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

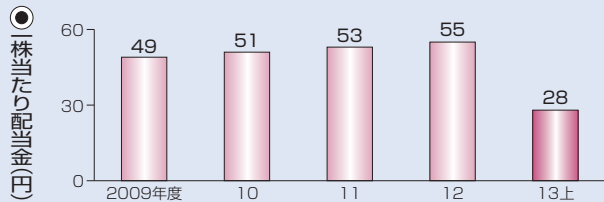
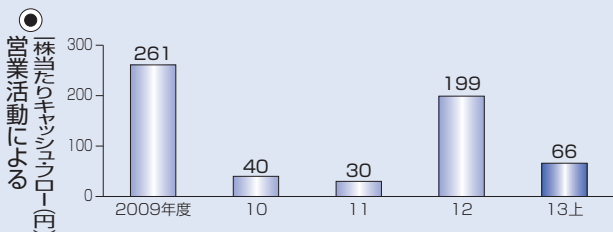
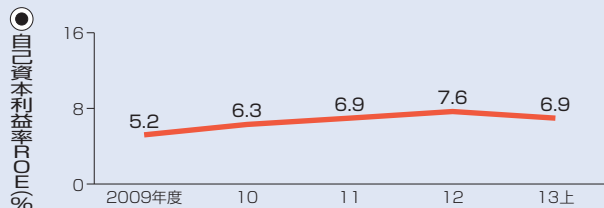
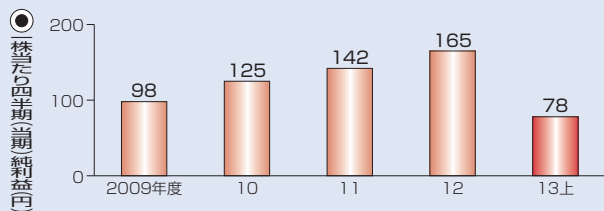
## ■ 主要経営指標の推移 (連結ベース)



主要経営指標の推移

主要経営指標の推移

## ■ 主要経営指標の推移 (連結ベース)



## ■ 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

- ①発行可能株式総数 22,000,000株
- ②発行済株式の総数 5,226,900株
- ③株主数 3,327名
- ④大株主(上位10名)

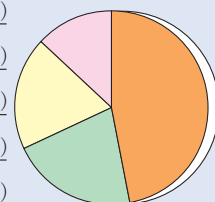
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	456,400	8.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	309,000	5.91
RBC IST LONDON-CLIENTS ACCOUNT	259,200	4.96
SPK社員持株会	213,506	4.09
ビービーエイチフォーフィデリティロープライズストックファンド(プリンシパルオールセクターサポートフォリオ)	165,000	3.16
西野義貞	131,000	2.51
竹田和平	120,000	2.30
日本生命保険相互会社	116,600	2.23
株式会社エクセディ	100,000	1.91
スタンレー電気株式会社	100,000	1.91

(注) 持株比率は自己株式(789株)を控除して計算しております。

### ⑤ 株式分布状況

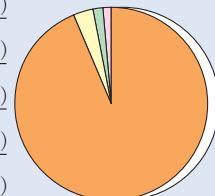
イ. 発行済株式の総数 5,226,900株

個人・その他	2,464,606株 (47.2%)
金融機関・金融商品取引業者	1,105,301株 (21.1%)
国内法人	982,235株 (18.8%)
外国法人等	673,969株 (12.9%)
自己名義株式	789株 (0.0%)



ロ. 株主数 3,327名

個人・その他	3,120名 (93.8%)
国内法人	109名 (3.3%)
金融機関・金融商品取引業者	50名 (1.5%)
外国法人等	47名 (1.4%)
自己名義株式	1名 (0.0%)



## ■ 株価の推移



## ■ 当社グループの主要な事業所 (平成25年9月30日現在)

- ① 当社
- <本社> 大阪市福島区福島5丁目5番4号
  - <営業所> 札幌・仙台・宇都宮・東京・名古屋・富山  
近畿(大阪市)・広島・米子・高松・福岡・  
鹿児島・沖縄
  - <出張所> 浜松・徳島・熊本
  - <センター> 外車部品(大阪市)
  - <工場> 東京工機部(さいたま市)  
大阪工機部(大阪市)
  - <その他> カスタマイズドパーツ部(東京都)
- ② 連結子会社
- 株式会社丸安商会 大阪市福島区福島8丁目18番14号
  - SPKシンガポール NO.5 KALLANG PUDDING ROAD,#02-01  
(PTE)リミテッド ISETAN WAREHOUSE SINGAPORE 349309

## ■ 役員 (平成25年9月30日現在)

### 取締役

代表取締役社長	轟 富和
専務取締役 管理本部長	中田 陽市
常務取締役 国内営業本部長	松村 秀樹
常務取締役 工機営業本部長	赤穂 伸也
取締役 海外営業本部長	沖 恭一郎

### 監査役

常勤監査役	仲山 利久
監査役 (公認会計士・税理士)	榎 卓生
監査役 (弁護士)	中務 尚子

## ■ 会社概要

商号	SPK株式会社
証券コード	7466 (東京証券取引所市場第一部)
本社所在地	〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目5番4号 電話06-6454-2571 FAX06-6454-2494
ホームページ	<a href="http://www.spk.co.jp/">http://www.spk.co.jp/</a>
会社設立	1917年(大正6年)
営業目的	自動車部品・用品/卸・輸出入 産業機械車両部品/企画・販売
取引銀行等	(株)三菱東京UFJ銀行・(株)みずほ銀行 (株)りそな銀行・三菱UFJ信託銀行(株)

## ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行(株)
同連絡先	三菱UFJ信託銀行(株) 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 大阪 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.spk.co.jp/">http://www.spk.co.jp/</a>

ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載する。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。